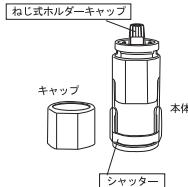


Quick Stamper C16

製品特長

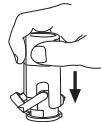
- キャップレス機構を採用したスタンプ台を使わずにポンポンと捺印できる浸透印です。
- 特殊製法の印面ラバーと、専用インクの採用により鮮明な捺印を実現しました。
- シャッターをOPENしたままで捺印できます。様々なご使用シーンに対応します。
- 紛失防止や携帯時に役立つストラップ取付穴を設けています。

部品名

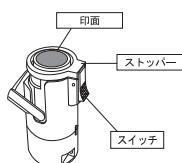


使用方法

- そのまま押すとシャッターが開いて捺印ができます。

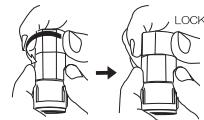


- ストッパーを押してロックすればシャッターを開けたまま連続して捺印できます。
- スイッチを押すとロックが解除され元の状態に戻ります。

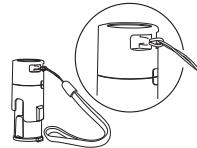


携帯方法

- シャッター部が閉じた状態でキャップを「時計回り」に回転させることにより、シャッターパートにロックがかかるので安全に持ち運びできます。



- 携帯・紛失盗難防止にストラップ、キーチェーンの取り付けも可能です。



インクの補充方法

 [インク補充時の目安] 半日程度 捺印せず放置したのち、初めての捺印が薄いようであれば補充する必要があります。

1. キャップとねじ式ホルダーキャップを外すと「インク補充口」が現れます。



- キャップは携帯時、容易に外れないうる強力で嵌っています。本体とキャップを「×」の字に折るようになると簡単に外すことが出来ます。

2. 「インク補充口」に「翌日スタンプ専用補充インキ」を3~4滴 補充して下さい。



- 補充インクは、パブリ(旧アスクルスピードプリントセンター)(<http://spc.asku.co.jp/>)にて販売している専用補充インクをご使用ください。
- 他種インクを使用するとインク成分の違いにより使用不能になる恐れがあります。
- 一度に大量のインクを補充すると過補充状態になり、インク漏れなどの不具合が生じる恐れがあります。

3. インク補充後はねじ式ホルダーキャップ・キャップを順に取り付けて下さい。製品の文字部を下にして立てた状態でインクが完全に浸透するまでしばらく放置して下さい。

- 補充後すぐに横向きに倒すとインク漏れを起こす恐れがあります。
- 印影が回復するのに補充後4~5時間程度かかることがあります。すぐに回復しないからと追加補充を行なうとインク漏れを生じる恐れがあります。
- インク補充後 充分時間が経っても回復しない場合はインクの補充不足が考えられます。過補充に注意して追加補充を行なって下さい。

ご使用上の注意

- 表面を薬品処理した紙（トレーシングペーパー、硫酸紙等）や目の荒い紙、にじみやすい紙類への捺印は避けください。●印面が紙粉やゴミで目詰まりした場合は、ゼロハンドテープの粘着面で軽く数回押し当てて取り除いてください。●ノンカーボン紙や感熱紙に捺印されますと発色文字が消えたり変色する恐れがあります。
- 捺印以外の用途には使用しないで下さい。●衣服等に付いたインクは落ちにくいで十分ご注意ください。
- 他のインクを使用すると成分の違いで使用不可能になる恐れがあります。●幼児の手の届かない場所に保管してください。●インクが手などについた場合は早めに石鹼で洗い流してください。一方、目に入った場合すぐによど水道水で洗い医師の診断を受けてください。●火気の近くや高温になる場所には保管しないで下さい。●印面はスポンジ状のゴムでできています。捺印以外の異常な力を受けると最悪の場合、破損する恐れがあります。

- 製品に関するお問い合わせは………

アスクル株式会社 パブリお問い合わせセンター

(旧アスクルスピードプリントセンター)

〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-3

TEL フリーダイヤル 010-345-913

受付時間：午前9時～午後6時（日・祝日除く）

※携帯電話、PHS、050で始まるIP電話からは

03-6731-7896（通話料はお客様ご負担となります）

※お電話の内容を正確に確認するため通話録音を行っております。